

# ゆふいん子ども逢・合・愛だより

通巻 67号  
2024年3月発行

発行：湯布院町青少年ボランティアサポートセンター  
所在地：由布市湯布院町川上 3738-1

湯布院公民館内（ゆふいんラックホール）

TEL 0977-84-2604 FAX 0977-84-2603

回  
覧

令和6年は早々に能登半島に震度7の大地震が発生、地球沸騰化や世界的戦争拡大など大変な幕開けとなりました。能登地方で甚大な被害が発生し、今だ復旧の見通しもたたない所も多いとニュース等で見聞きするに、被害者の皆さん方は、さぞ不安な毎日を送られていることと拝察します。心からのお見舞いと亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

皆さま方の年末年始は如何でしたか？健やかに辰年を迎えられたことでしょう。私事、年末年始は最悪の状態で2週間程何もできない日々を過ごしました。というのも年末の餅つきの時、10本の指ほとんど手のひらに火傷を負い、全く両手が使えないことになりました。働き過ぎたので、「しばらく休め」という事かなあと思っておりましたが、全く情けないことです。

さて、湯布院町青少年ボランティアサポートセンター事業も閉級式を順次行い令和5年度の事業も計画通り終了することができました。これもひとえに皆様方のお陰だと感謝申し上げます。

令和6年度は、好評であった「花の水彩画教室」が藤井先生のご都合でお休みすることになりました。新たに、佐藤先生の書道（かきかた）教室を開設することが決まっています。子どもたちが健やかに育まれていく環境を少しでも作っていきたいと考えています。



令和6年度は大変な幕開けとなりましたが、センター事業への皆様方のご支援とご加勢をお願いしてご挨拶いたします。

会長 衛藤 公臣

## ゆふの寺子屋（一部抜粋）



塚原の生き物さがし（塚原小学校区）



カレー皿をつくろう（川西小学校区）



花の水彩画教室（由布院小学校区）



土曜料理教室（全校区）



茶道教室（由布院小学校区）



中学タスク（湯布院中学校）

令和5年度「ゆふの寺子屋」に協力していただいた方をご紹介します。1年間を通して大変お世話になりました。（順不同）  
大島喜久枝様 河野富美恵様 江藤実子様 阿部好江様 小林美栄子様 志手文枝様 高山富代様 西野紀久子様 江藤真知子様  
阿部哲哉様 阿部尚志様 古長雅典様 高倉 隆様 藤井奈津子様 宮野美子様 大谷小夜子様 小野千賀子様 波左間幸子様  
小西知子様 後藤慶子様 立川久美様 竹下 典子様 長谷川 義様 長谷川 準様 富永希一様 久保木真人様 富山雄太様  
麻生健司様 山田尚志様 加藤和子様 秋吉百合子様 田中勝代様 溝口素子様 上浦祐美子様 木戸莉恵様 西原慎一郎様  
西原郁子様 金塚勝子様 小野愛子様 久保田禮子様 中曾根不二様 八川君彦様（もちつき保存会様） 梅尾英俊様 倉橋澄枝様  
木戸栄子様 嘉手川智美様

## 今年も地域の方に活躍していただきました！

湯布院中学校・・・保健体育、社会・観光について、SNSについて、家庭科・ミシン、調理、  
職場体験 28 か所、職場訪問 24 か所、グラウンド整備

由布院小学校・・・書写指導、稲作、湯布院の歴史と観光、川の学習、オンセンミズゴマツボ、  
ゆふっこまつり、しめ縄作り、昔からの遊び、地域と一斉下校、合唱指導

塚原小学校・・・読み聞かせ、水鉄砲作り、木工、PTA 時学習・運動支援、あいさつ運動

川西小学校・・・棒踊り、川西っ子祭り

由布院幼稚園・・・野菜作り、引き渡し訓練、カブト虫の話、星の話、楽器、焼き芋パーティー、  
餅つき、サンタクロース、豆まき(鬼) など

今年度も、地域教育の支援と、学校独自のネットワークを駆使して地域の方々に沢山・沢山支援をしていただきました。「子どもたちからパワーをもらった」「笑顔に癒された」「子どもに教えてもらった(笑)」等々感想を頂いています。「地域の力が子どもを育む!!」を実感しています。感謝しています。来年度も、子どもたちにとってより良い活動ができるように、ご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

## ほのぼのの広場 今年こんなことをしました!!

5 月いちご狩り 6 月いも苗植え 7 月伐株山ピクニック 8 月ブルーベリー狩り(塚原)

9 月芋ほり～クッキング 10 月バターづくり(塚原) 11 月手前みそづくり

12 月 X'mas ケーキデコレーション 1 月おもちつき 2 月ひなまつりクッキング～茶話会



ブルーベリー狩り つみ放題食べ放題♪



芋ほり 🍠おいしかったね～

気になる活動はありましたか？ 来年も楽しい活動、楽しい学び、楽しい空間を用意して待っています。お気軽にご参加くださいね。

### スタッフKの「ほのぼのの日記」

ただ今3人の子育て中なのですが・・・わたしは何だかもやもやしたり迷うことがあるとき、自分と向き合いたいとき、はたまたとっても気持ちのよいとき、由布岳に行きます。下りるころには何だかすっきりしていて、とてもすがすがしい気持ちになります。由布岳は、湯布院のまちや住んでいる私たちをいつも静かに見守ってくれているお母さんのような存在だなあと思うのです。そしてそんな母でありたいと。

スタッフ・・・山田 城内 木戸 嘉手川

## 春!私たちのまちクリーン大作戦

3月9日 お天気でしたが、少し寒い日。119人のサポーターの方の協力のもと、3



コースに分かれてゴミ拾いを行いました。初めて参加してくれた方が、とても気持ちよかった!!と言ってくれたり、子ども教室の児童はお家の方と一緒にゴミ拾いをする姿が

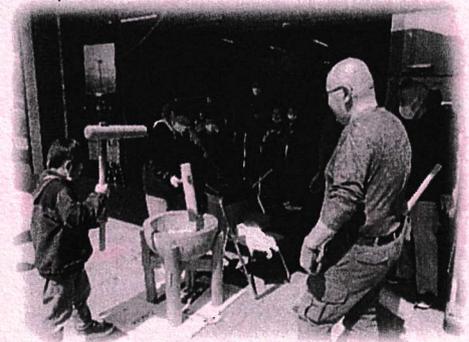


微笑ましい場面もありました。「カレー」のこびりを食べていただき、今回もたくさんのゴミが集められました。

## Y.Y.チャレンジ・・・ちょぼらクラブ

- ①「センター・オブ・ジ・アース」の上映…ハラハラ、ドキドキの映画でした。
- ②クイズ大会・・・ちょぼらクラブ生が作ったクイズで、とっても盛り上がりました!!
- ②大餅つき大会・・・61人の参加でした。

児童クラブの皆さんがたくさん参加してくれました。餅つき体験の児童が「餅つき保存会」の皆さんの指導で餅をつきました。杵はなかなかの重さですが、頑張っついてくれました。きな粉餅・あんこ餅を作ってもち帰りました。協力して下さったサポーターの皆さんのお陰で、おいしい餅を味わえました。



辰年（たつどし）は大きく変化がある年だそうです。変化とは・・・

1月1日石川県での大きな地震、1月2日東京で800坪の火災、1月3日福岡での大火災。1月15日塚原での火災・・・中国と台湾の政治情勢、ウクライナとロシアの争いなどなど・・・。

まだ始まったばかりの2024年、皆さまの身近ではどんなことがおこっているのでしょうか。

湯布院町青少年ボランティアサポートセンターでは、事務局長の溝口館長が湯布院公民館を退職します。(3月31日付) 淋しいかぎりですが・・・。令和6年度、また新たな体制で湯布院町青少年ボランティアサポートセンター事業が始まります。市民の皆さんのご協力無くして成り立ちません。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



湯布院町青少年ボランティアサポートセンター  
湯布院公民館

会 長	衛藤 公臣
事務局長	溝口 信一
事 務 局	城内 三美